

【高速道路の管理に関する指標】

- 各高速道路株式会社（以下「会社」）は、道路を常時良好な状態に保つよう適正かつ効率的に高速道路の管理を実施します。
- 各会社は、利用者の視点に立った解り易い客観的な指標（アウトカム指標）を公表・評価し、適正な管理水準の確保に努めます。

（アウトカム指標：各会社のH18事業計画の公表資料より）

指標分類		東日本	中日本	西日本	首都	阪神	本四
本線渋滞損失時間 [単位:万台・時/年]	実績値(見込み) 平成17年度	453.7	666	314.9	3,000	542	3.3
	次年度目標値 (H18年度)	445.5	664	312.8	2,900	520	3.3(下回るよう努力)
路上工事時間 [単位:時間/km・年]	実績値(見込み) 平成17年度	62	62	81	340	144	66
	次年度目標値 (H18年度)	58	前年度を下回るよう努め、定期的にチェック	75	325	138	66(下回るよう努力)
ETC利用率 [単位:%]	実績値(見込み) 平成17年度	56	62	54.9	70	60	57
	ETC利用台数/ETC利用可能料金所通行台数	68	73	68.0	90	90	70
死傷事故率 [単位:件/億台キロ]	実績値(見込み) 平成17年度	11.0	9.9	10.7	32	29.5	9.1
	自動車走行車両1億台キロあたりの死傷事故件数	11.0(下回るよう努力)	前年度を下回るよう努め、定期的にチェック	10.7(下回るよう努力)	31	27.2	9.1(下回るよう努力)
道路構造物保全率(舗装) [単位:%]	実績値(見込み) 平成17年度	83	91	82	99	99.1	98
	舗装路面の健全度を表す車線の延長比率	85	93	85	99	99.2	97
橋脚補強完了率 [単位:%]	実績値(見込み) 平成17年度	76	95	85	100	97.7	64
	古い基準を適用した橋梁で、耐震補強を必要とする橋脚のうち、補強が完了している橋脚基数の割合	82	96	86	100	98.6	75
総合顧客満足度 [単位:ポイント]	実績値(見込み) 平成17年度	3.5	3.5	3.5	2.7	2.9	3.2
	CS調査等で把握するお客様の満足度(5段階評価)	3.5(上回るよう努力)	前年度を上回るよう努め、定期的にチェック	3.5(上回るよう努力)	2.9	3.2	3.2(上回るよう努力)